記入例

（様式第２－３－１号）

●条
大字●●字●●　123-1 外●筆

被　害　防　除　措　置　計　画　書

1　転用する土地からの土砂の流出，崩壊等に対する被害の防除措置

(1)　土地の造成等の計画

(ア)　土地の造成・整地をする（造成の場合　盛土高約**1.0** m，切土高約　　m）

イ　現状のまま利用し，土地の造成・整地はしない

(2)　土砂の流出，崩壊等に対する防除措置

ア　特に被害を生じるおそれはないので，現状の土地（法面）のまま使用する

(イ)　擁壁を設ける（(ブロック積)　石積　その他（　　））

ウ　法面保護をする（　芝張り　モルタル吹付け　植生　その他（　　））

エ　土留工事をする　オ　緩衝地を設ける　カ　防護柵を設ける

キ　その他（具体的な方法）

2　周辺の農地（採草放牧地）の日照，通風等に支障を及ぼさないための措置

(ア)　特に影響はないので，防除措置はしない

イ　緑地，緩衝地を設ける（幅約　　m）　ウ　建物の高さを加減する（高さ約　　m）

エ　その他（具体的な方法）

3　用水計画

(ア)　用水は必要としない　イ　公共上水道　ウ　地下水汲み上げ

エ　その他（具体的な方法）

4　排水計画

(1)　雨水処理

(ア)　水路へ放流　イ　貯水池　ウ　溜桝　エ　自然流下

オ　その他（具体的な方法）

(2)　汚水・生活雑排水処理

(ア)　汚水等は発生しない　イ　合併浄化槽　ウ　公共下水道　・　集落排水

エ　くみ取り　オ　溜桝

カ　その他（具体的な方法）

5　その他

土地の流出・崩壊、排水等による周辺への被害が生じた場合は、速やかに対応し、

(ア)　法面を含め年２回から３回の草刈りを実施する。　イ　防草シートを設置する。

ウ　転用後のその他管理方法（　　）

(注)１　該当する箇所に○をするとともに，必要事項を記載すること。（複数回答可）

２　添付書類の配置図には，土砂の流出・崩壊等に対する措置（擁壁など）をする場所及び用水・排水の経路を明らかにしておくこと。